令和5年度 岩根小学校だより No3(地域版 No3)



行 日:令和5年5月9日

発行責任者:渡辺 博明

学校教育目標 : 夢に向かって進み、共に幸せな未来を拓く



岩根小ホームページ

全力 本気 岩根っ子 ~みんなが笑顔の150周年~

5月1日(月)に、岩根小学校大運動会を雨天延期のため1日遅れで開催しました。今年は、創立150 年目の運動会。代表委員会が考えた<mark>「全力 本気 岩根っ子 ~みんなが笑顔の150周年~」</mark>のスローガ ンのもと、例年にも増して、子どもたち、教職員、PTA会長さんからも気合いを感じました。

開会式での代表児童のあいさつは、皆、堂々としていて立派でした。「誓いの言葉」を述べた2人の6年 生からは、小学校生活最後の運動会を「全力で駆け抜けたい。その気持ちを伝えよう」という思いが伝わ ってきました。また、津田 PTA 会長様は、「にゃん四郎」として登場し、運動会に花を添えてくださいました。 そこに、「150周年の運動会を盛り上げたい」という思いをひしと感じました。

実際の競技では、晴れ渡る青空のもと、子どもたちは力いっぱい躍動し、競い合いました。その姿は、ま さに「全力」でした。また、自席から仲間のがんばりに「本気」で声援を送る姿も見られました。一生懸命 にがんばる仲間を、冷やかしたり、からかったりすることなく、<mark>心から応援することがいかに大切な行為</mark>で あるかは、これからも子どもたちに伝え続けていきます。















最後は、2年ぶりに「鼓笛隊」の演奏を披露しました。短い時間ではありましたが、5・6年生は一生懸命 練習を重ねてきました。真剣な演奏をご覧いただけたかと思います。

閉会式では、特別ゲストとして「にゃん四郎」も駆けつけ、勝敗が発表されました。注目の結果は……、 実に8年ぶりの紅組の勝利!心から喜ぶ紅組でした。勝利があるのも対戦相手があってこそ。感想発表を 述べた6年生の「紅組も白組も『全力』でがんばりました。」の言葉にもあるとおり、本気で競い合ったか らこそ、勝負を超えた大切な「絆」が一つ増えたのだと思います。自分の考えを自分の言葉でしっかりと語 る、心に届くスピーチでした。

保護者の皆様には、運動会にご参加いただき、誠にありがとうございました。駐車場への車の出入り、立 ち見での観覧、学年ブロックごとの入れ替え等、いろいろとご協力をいただきましたこと心より感謝いたし ます。引き続き、岩根小の子どもたちが様々な形で活躍できるよう力を尽くし、保護者の皆様や地域の皆 様に「全力」と「本気」を届けられるようにしていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

※くわしい様子は、ホームページにも掲載しました。ぜひ、ご覧ください。

新型コロナウイルスの対応について

5月8日(月)より、新型コロナウイルスの感染症法上の取扱いが、季節性インフルエンザと同様の5類になりました。このことに伴い、学校での対応は以下のようなものとなります。

- ○マスクの着用を求めません。
- **基本的な感染症対策 < こまめな手洗い、換気 等 > を継続します**。 また、新型コロナウイルスに感染した場合は、以下のような対応になります。
- 出席停止期間
 - ・ 発症日した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過(解熱後1日経過)するまで
 - ・ 出席停止解除後も、発症して10日間は、マスクの着用を推奨

今後、学校では、5月2日に本宮市教育委員会から配付されました<mark>「5月8日以降のコロナ対応について」</mark>に基づいて対応を続けていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

たいへんお世話になりました

~授業参観、PTA全体会、学年·学級態談会~

4月25日(火)に今年度第1回目の授業参観を行いました。この時期の実施は、令和元年度以来、実に4年ぶりでした。入学、進級しての様子、お子さんの成長を感じていただけたでしょうか。

また、PTA 全体会、学年懇談会等でもお世話になりました。学級担任や保護者の皆様が、実際に顔を合わせて話し合うことは、信頼関係の構築にもつながります。いただいたご意見は、教育活動によりよく反映していきます。

ご多用の中、学校まで 足をお運びいただき、あ りがとうございました。



学校ボランティア、ありがとうございました ~下校指導、給食のお手伝い…etc.~

4月より、新入学生の下校時の引率や給食の配膳を、学校ボランティアの皆様にお手伝いいただきました。皆様のおかげで、安全に下校したり、正しい配膳の仕方を覚えたりすることができました。あらためて、地域の皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



コミュニティー・スクール情報 ~第1回学校運営協議会~

4月21日(金)に、今年度、第1回目の「コミュニティー・スクール(学校運営協議会)」が開催されました。この会も二期目の2年目を迎えました。一部、新しい委員の皆様を迎えての船出となります。昨年度に引き続き、会長は、日下部 角栄様、副会長は、橋本 克人様になります。また、今年度より、もう一人の副会長職を 津田 英明様(現 PTA 会長)にお願いいたしました。

今回、委員の皆様からは、以下のようなご意見をいただきました。

- 登下校やあいさつの様子から、岩根の子どもたちの成長を感じています。
- ○「熟議」は十分に行ってきたので、今年度は具体的な「行動」につなげていきたいです。

委員の皆様に温かなご提言をいただき、今後、コミュニティー・スクール内の「安心・安全部会」「学習支援部会」「学校評価部会」の活動を活性化させ、具体的な行動につなげていくことを確認しました。

今年度も、コミュニティー・スクールを通して、子どもと地域の夢を 未来につなげていく所存です。今後とも、よろしくお願いいたします。

